

MUSEUM ROAD IDEA COMPETITION

※ただし、応募作品の提出には令和7年10月17日(金)までに事前応募登録が必要です。

ミュージアムロードにおける道路や沿道の広場などの空間

どなたでも(個人、グループ、企業など)

事前応募登録メ切：令和7年10月17日(金)
応募作品提出メ切：令和7年12月19日(金)
1次審査：令和8年1月中旬予定
公開プレゼン：令和8年3月8日(日)

- 最優秀賞 …… 100万円 (1作品)
- 優秀賞 …… 50万円 (2作品以内)
- 入賞 …… 10万円 (3作品以内)



アイデアコンペの趣旨

- ・ミュージアムロード周辺では、多くの文化施設が集積し、たくさんのパブリックアートもまちの風景となっています。
- ・また、近年、JR灘駅南駅前広場のリニューアルが行われ、王子公園においても再整備に着手するなど、周辺が大きく変わろうとしています。
- ・この転換期を契機に、様々な施設を結びミュージアムロードをより魅力的な空間にしていくため、10～20年後の姿を見据えた空間づくりに関するアイデアを募集します。

※本コンペは、アイデアを募集することを目的としたものであり、必ずしも提案内容の具体化を前提とするものではありませんが、提案いただいたアイデアは、2026年度以降、ミュージアムロードを含めた周辺のまちづくりを検討する際に活用させていただきます。

ミュージアムロードの経緯

- ・摩耶山からHAT神戸までの芸術・文化・教育・スポーツ施設が集積する南北の地域は、「灘文化軸」と呼ばれ、2002年頃から地域主体で芸術・文化を中心としたまちづくりが行われてきました。
- ・そのような中、2010年4月に兵庫県立美術館の館長に就任された蓑豊氏は、兵庫県立美術館から王子動物園までを、芸術・文化薫るまちにしていこうを目的に、地域資源をより有効に繋ぎ、面的に広げる方策としてミュージアムロード構想を提唱されました。2010年12月18日には道路愛称「ミュージアムロード」として命名され、地域とともに文化を通じた地域振興や賑わいの創出などに取り組んでいます。

応募作品

◎求める提案

- ・右図の対象範囲における道路や沿道の広場などの空間を対象に、10～20年後の姿を見据え、下記を踏まえた提案を求めます。

創造性

- ・芸術・文化がより一層感じられ、新たな文化の創造に繋がる
- ・ミュージアムロードだけでなく周辺エリアの価値向上に寄与する

デザイン性(意匠性)

- ・歩きたくなるような魅力ある空間である
- ・人々の交流やにぎわい、憩いを創出する空間である

機能性

- ・地域住民や来訪者をはじめ、あらゆる人々が安全・快適に利用できる
- ・作品タイトル、コンセプトを応募作品に必ず含めてください。また、イラストやスケッチ、パースなどを用いて、空間のイメージをできるだけわかりやすく表現してください。

◎提出規格

- ・A3(縦横自由)×3ページ以内

応募上の注意事項

- ・応募にあたって、募集概要、申し込み方法、著作権及び応募作品の取り扱い等の詳細については、募集要項を必ずご確認ください。



審査委員

(五十音順・敬称略)

石川 路子

甲南大学 経済学部 教授

伊藤 香織

東京理科大学 建築学科 教授

久保田 善明

富山大学 学術研究部(都市デザイン学系) 教授

武田 重昭

大阪公立大学大学院 農学研究科 准教授

山下 裕子

ひと・ネットワーククリエイター／眺めニスト



このロゴマークは、土木学会建設マネジメント委員会が発行する「土木設計競技ガイドライン・同解説+資料集」に本コンペが準拠していることを表すものです。

お問い合わせ先

TEL:0570-083-330 または 078-333-3330
神戸市お問い合わせセンター(年中無休 8時～21時)

メールフォームはこちら▶

